

通信事業者ネットワーク内において 基地局/交換局ノードベースのブロックチェーン基盤を構築

当社グループは、通信事業者のネットワーク内において基地局・交換局ノードベースのプライベートセキュアブロックチェーン基盤を構築いたします。

商用 OS 開発可能な当社コア技術による Linux ベース環境構築と Mobicomm 社モジュール組み込み技術によるエッジコンピュータ(高性能 CPU とストレージにより構成された組込み容易なコンパクトな Linux サーバー)により、基地局・交換局にブロックチェーンノード環境を構築するプライベートブロックチェーン基盤です。このブロックチェーン基盤は基地局ベースの圧倒的なセキュア性の担保、外部への余剰通信排除及び必要データのみ外部環境送信を実施することによる通信トラフィックの大幅低減、CPU 及びメモリ消費のミニマイズが可能であり、基地局ノードベースイメージにブロックチェーンネットワークが構築され、同時に個体認証も実現する、現存するノードにおける最高レベルの高信頼基盤になります。

これは分散型オリジナル元帳コンセンサスを基地局ノードにおいて実現する構成であり、ネットワーク外(企業固有のシステムやクラウド)処理と比較すると、データトラフィックは数十分の1レベルの最小限レベルで実現され、基盤コストの大幅な低減も可能となり、かつ同一ネットワーク内での処理による明らかな高速化と通信遅延抑制が可能であり、シンプルかつセキュアで効率的なブロックチェーンデータ交換が可能、かつ無駄な通信トラフィックを排除する、コスト効率の観点においても一歩先んじた基盤になります。(現在、実証実験・協業に向けて通信キャリア・金融機関・医療機関等と協議中です)

また当ネットワーク基盤は様々なブロックチェーンミドルウェアや今後様々な形で展開されるブロックチェーンシステムやプラットフォーム系サービスやソフトウェアとの連携が可能であり、より強固な信頼性と正確な処理を支えることが可能です。なお、この実証実験はまずは日本国内でスタートする予定です。

■ジグソー株式会社

(東証マザーズ 証券コード: 3914)

<https://www.jig-saw.com/>

本社: 東京都港区 代表取締役: 山川 真考

ジグソー株式会社は人工知能制御による IoT データコントロール及びロボット型ソフトウェアモジュール群による全自動 IoT プラットフォーム及び分散型 E2E データコントロールアーキテクチャー(分散レジジャー)基盤の提供、次世代リアルタイム OS・最先端チップモジュール群及び通信制御技術の研究開発等を軸にし、ビジネスシステムの最適制御・運用技術「オペレーションテクノロジー(OT)」をベースに、全産業の自動化・分散化・シェアリング化を加速させる次世代の A&A ロボットテクノロジーカンパニーです。

【本件お問い合わせ先】

ジグソー株式会社(JIG-SAW, Inc.)

東京本社: 東京都港区三田 2-10-6 9F

経営管理ユニット 広報担当

TEL: 03-5442-3957